

1. 感染症速報

令和 7 年 2 月 6 日 作成

第5週	1月27日	～	2月2日	作成元:長崎県杵岐保健所 企画保健課			
	状況 定点当り	疾患名	状況 定点当り	疾患名	状況 定点当り	疾患名	状況 定点当り
インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	
警報:開始30 終息10	1.33	警報:開始 - 終息 -	0.00	警報:開始3 終息1	0.00	警報:開始8 終息4	0.00
感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑	
警報:開始20 終息12	0.00	警報:開始2 終息1	0.00	警報:開始5 終息2	0.00	警報:開始2 終息1	0.00
突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		新型コロナウイルス感染症	
警報:開始 - 終息 -	0.00	警報:開始6 終息2	0.00	警報:開始6 終息2	0.00	警報:開始 - 終息 -	6.33

※定点数3：インフルエンザ
新型コロナウイルス感染症
※定点数2：上記以外の疾患

	発生報告なし		少数の発生あり		流行に注意 【注意報レベル】		流行中 【警報レベル】
--	--------	--	---------	--	-------------------	--	----------------

※警報レベル基準値は表示のとおり(-は設定なし)。注意報レベル基準値は、インフルエンザ:10 水痘:1 その他は設定なし。

2. トピックス

★インフルエンザの警報が解除されました！

杵岐地区における第5週の定点当たりの報告数は前週より減少し、「1.33」でした。警報終息基準値である「10.00」を下回ったため、7週ぶりに警報が解除されました。

また、長崎県においても報告数は減少、7週ぶりに警報が解除されました。

感染拡大防止のため手洗いやうがいの励行、適切なマスクの着用、換気など基本的な感染対策に努めましょう。

また、ワクチン接種は発症及び重症化を一定程度予防する効果がありますので、希望される方はワクチン接種をしましょう。
(2月末まで実施予定となっています)

★新型コロナウイルス感染症が流行しています！

杵岐地区における第5週の定点当たりの報告数は、前週より減少し「6.33」でした。

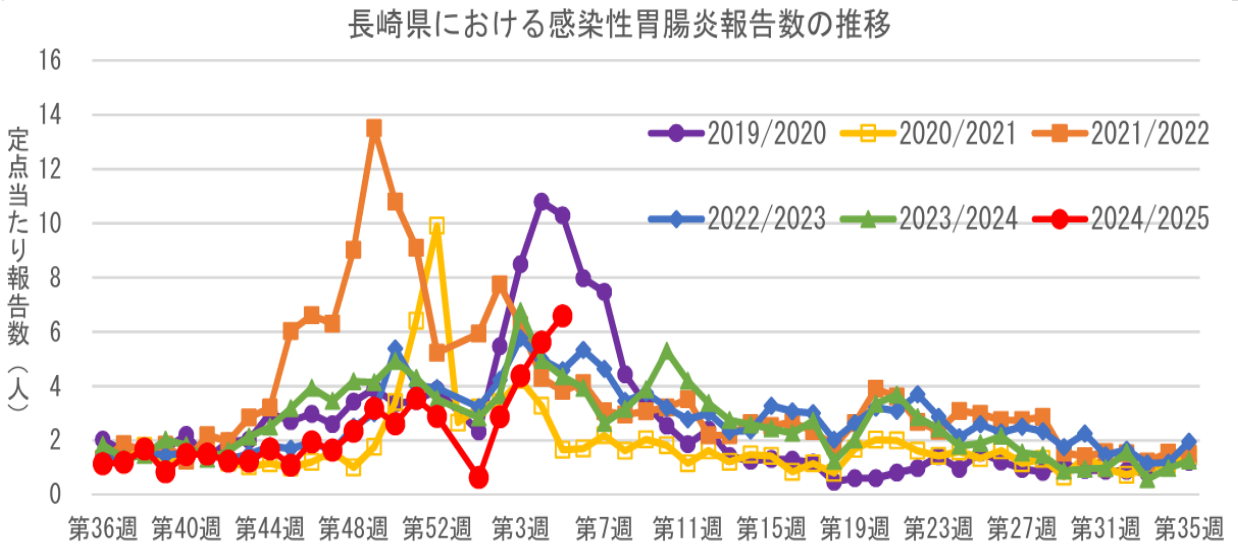
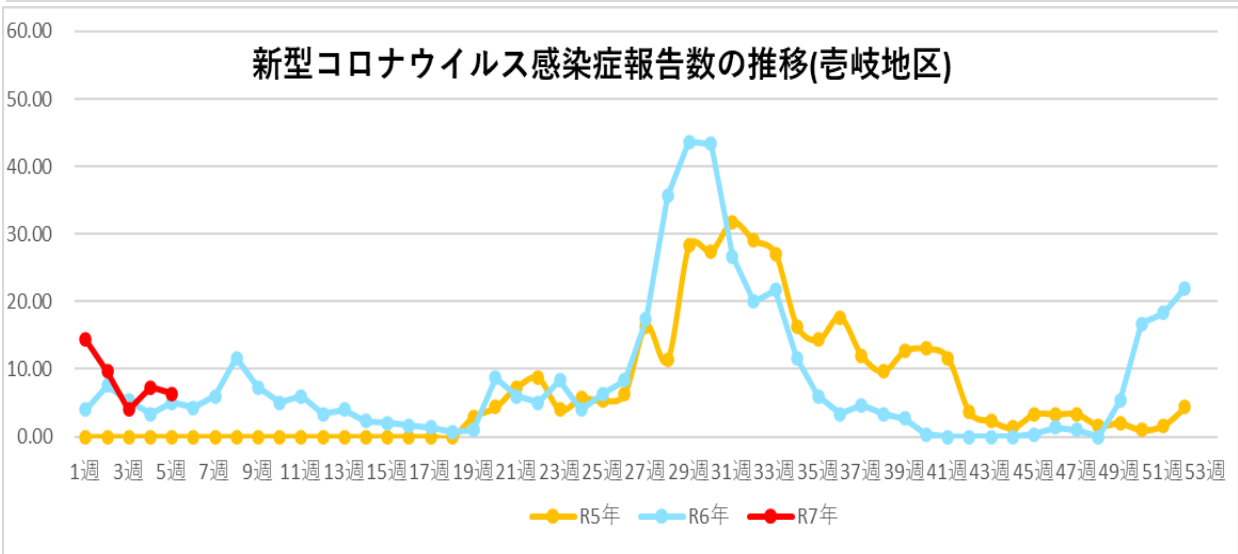
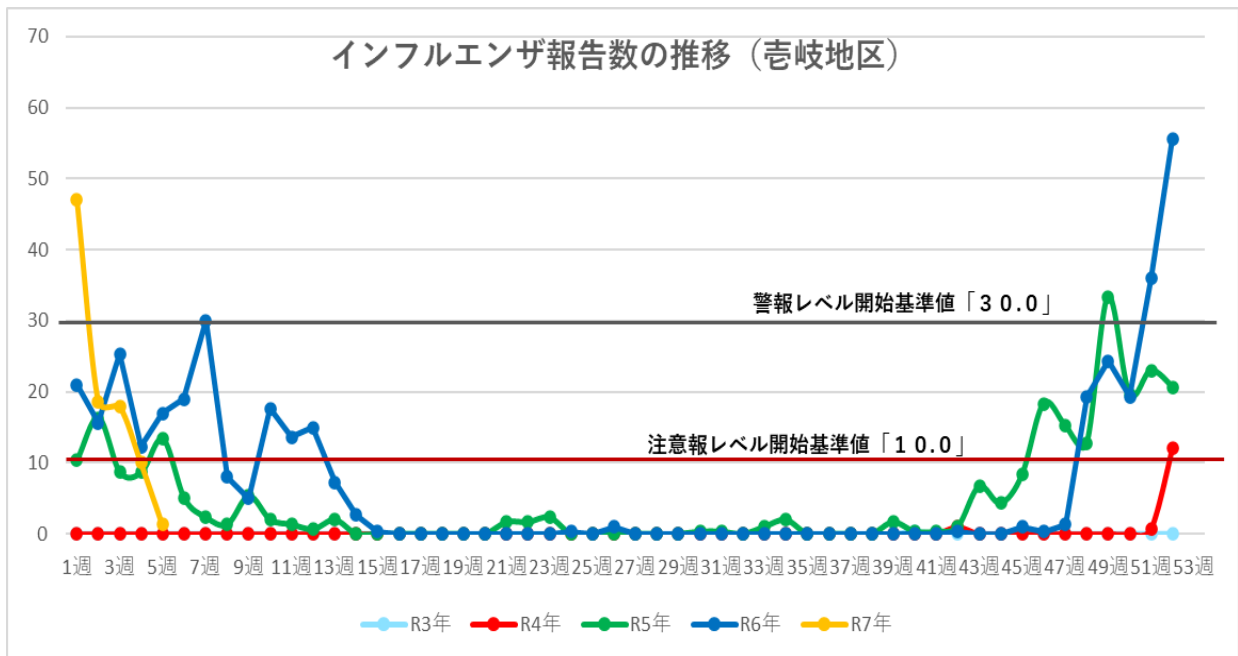
今後も引き続き手洗いやうがいの励行、適切なマスクの着用、換気など基本的な感染対策に努めましょう。

★感染性胃腸炎を予防しましょう

例年冬期に患者数が増加するのがノロウイルスによる胃腸炎です。ノロウイルスの潜伏期間は1～2日で症状の持続期間は数時間～数日です。杵岐地区では感染者は報告されていませんが、今年に入って県内各地区で増加傾向にあり、例年12月～1月頃にかけて増加する傾向にあります。

症状は他の胃腸炎ウイルスと同様に嘔気、嘔吐、下痢が主で、腹痛や発熱を認める場合もあります。

予防には、手洗いが重要です。手洗いを励行し、体調管理を行い、積極的な感染防止に努めましょ う。



<2月4日は風しん（風(2)しん(4)）の日です>

風しんは、風しんウイルスによって引き起こされる、発熱、発疹、リンパ節腫脹を特徴とする発疹性感染症です。感染しても症状を示さない場合もありますが、成人で発症した場合、高熱や発疹が長く続いたり、関節痛を認めるなど、小児より重症化することがあります。また、風しんに対する免疫が不十分な妊娠20週頃までの妊婦が風しんウイルスに感染すると、先天性風しん症候群の子どもが生まれてくる可能性が高くなります。

感染経路は飛沫感染で、風しんへの免疫がない集団において、1人の風しん患者から5～7人にうつす強い感染力を有します。
長崎県では、2020年以降患者の報告はなく、全国でも2020年以降は届出数が少ない状況が続いていますが、海外では患者発生の多い国もあり、注意が必要な感染症です。

予防には、ワクチン接種が有効です。特に、先天性風しん症候群の発生を防ぐために、妊婦や妊娠を希望している女性とそのパートナーの予防が重要です。十分な免疫を有しているか否かは抗体検査により知ることができます。抗体検査やワクチン接種を希望される場合には、医療機関に相談しましょう。

杵岐保健所では妊娠希望の方やパートナー等を対象に無料で風しん抗体検査(血液検査)を実施しています。詳しくは別添のチラシをご確認いただくか、杵岐保健所(0920-47-0260)までご連絡ください。